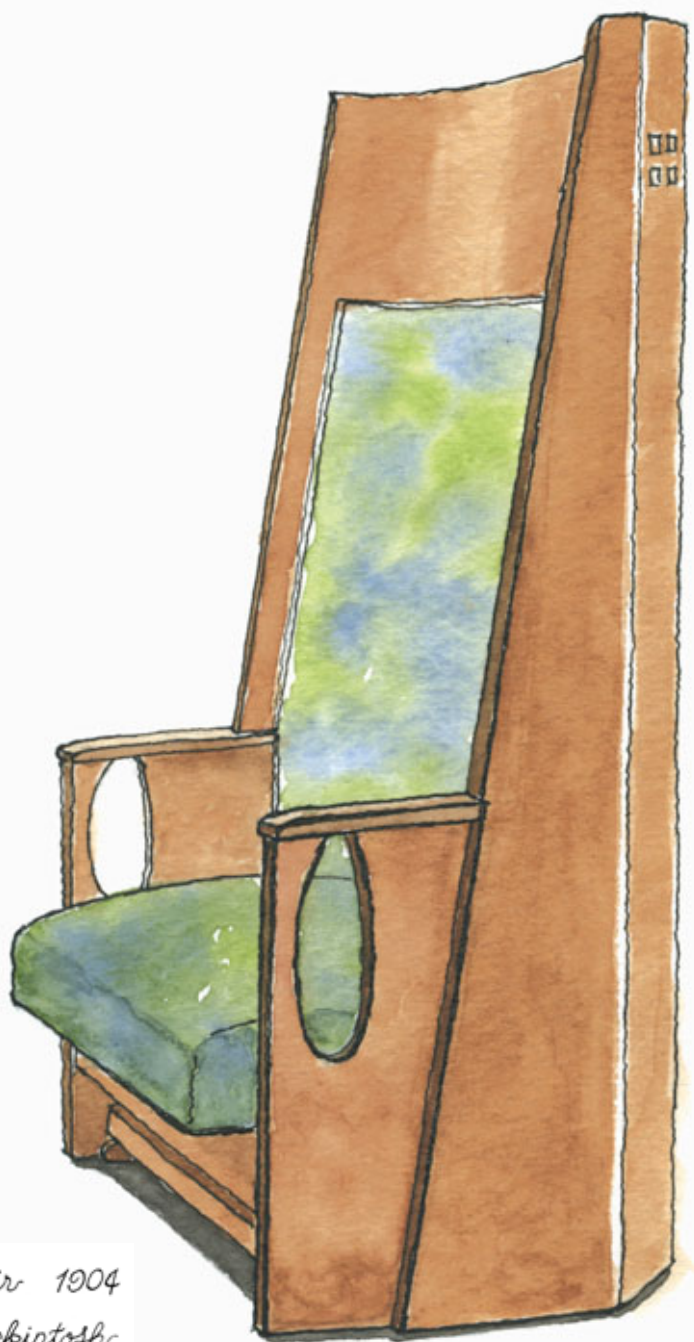


住まいの飾り職人“アトムリビンテック株式会社”の広報誌

ATOM NEWS



*Hill House Chair 1904
Charles R. Mackintosh
Glasgow*

166

【アトムニュース】
2009 DECEMBER 冬号

いよいよ

12月から

インテリア好きのためのSNSサイト **interior fan**

インテリア職人^{*}
も
登場!!

GRAND OPEN!!

※インテリアファンに登場している“職人”とは、技術力やデザイン力を生かした“モノ”を製作できる、メーカーやデザイナーなど業界のプロの方々です。インテリアファンでは、インテリア職人と共に、お客様の要望や価値観を大切に、より自分らしく、より良い生活の実現を応援しています。

さがす、感じる、語り合う。
インテリアの新しい楽しみ方が、ここにあります。



ソファ、シェルフ、テーブル、照明…。さまざまなジャンルの趣味人たちが
集い、語り合う場「インテリアファン」。
理想のアイテムを見つけたり、同じ趣味の人とつながったり、実物に触れたりと、
部屋づくりのための多彩な情報が満載です。

さあ、無限に広がるインテリアの世界へ。
ドアを開けて、新しい一歩を踏みだしてみませんか？

インテリアファン

検索

**interior
fan**

アートと職人の技をあなたの住まいに

interiorfan.com

- 03 Friend Circle
(有)ケース ファブリック・イベントプロデューサー
岡本 佐也加さん
- 06 寺めぐり・冬
江戸の粹人たちも楽しんだ
向島の隅田川七福神めぐり
- 07 東京再発見
本願寺築地別院
- 10 ATOM×EARTH VISION

- 11 歴史と伝統そして革新
- 13 金物教室
- 15 CSタワー通信
- 17 おとなのオフタイム
神保町・ハイランズバー
- 18 オフタイム



166

2009 December 冬号

ブックコンシェルジュ
Book concierge

本のスペシャリストがテーマに沿った
オススメの洋書をピックアップ!



ハックネット代官山店にて撮影

安岡洋一さん
1967年大阪生まれ。洋書店「ハックネット」
代表。事業内容は洋書籍販売のほか輸出
入代行業務や商品開発など多岐にわたる。
CSタワー1階の書籍コーナーには安岡さんの
目利きによって選ばれた洋書が並んでいる。



読者
プレゼント



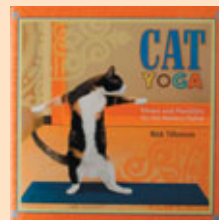
Theme#09

動物の生態に感動し、癒され、学び、楽しむ



Creature ABC/Andrew Zuckerman

NY在の写真家アンドリュー・ザッカーマンが手がけた精度の高い動物の
写真を使った絵本。威厳ある雄姿のライオン、翼を広げて飛び立とうとす
るフクロウ、黒光りした艶やかな皮膚のカバなど、自然界の動物たちの生
態や風格をリアルに写した美しい写真が、AからZまでアルファベット順に
登場する。生態のディテールのインパクトとアルファベットが関連づけら
れた実験的な学習用知育絵本として、大人も子どもも楽しめる。



CAT YOGA/Rick Tillotson

マットの上で弓なりになるネコ、身体をねじるネコ、瞑想するネコ…ページを
開くごとに、ネコたちが見事にヨガのポーズをとっている。そのポーズは本
格的で、ネコの生態の特徴である柔軟性と反射神経が見事に反映されて
いる。といっても、一生懸命ポーズをとるネコたちは、どこかとぼけていてキュート。
各ポーズの説明もっているので実用的にも使えるが、ネコ好きにとっ
ては見ているだけで満足できるユーモア溢れる一冊だ。



MONKEY PORTRAITS/Jill Greenberg

女性写真家ジル・グリーンバーグによる猿たちのユニークなポートレート写
真集。とぼけた顔、怒った表情、寂しげな後ろ姿…喜怒哀楽を豊かに表
現する猿たちの毛並みやシワまでが鮮明に写し出されている。世界中に
こんなにも多くの種類の猿が存在することに驚かされるとともに、人間の
祖先ともいえる猿たちの豊かな表情には親しみも感じられる。ページごと
の猿のスーパーリアルな表情に、子どもも大人も感動できる。

巻末ハガキ・FAXまたはホームページのアンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で10名様にこちらの洋書をプレゼントいたします。

WADDLE/RUFUS BUTLER SEDER

走るクマ、歩くゾウ、跳ねるイルカ…ページをめくると動物たちが動
く楽しい仕掛け本。壁画用特殊ガラスの開発者でもある作者が見る
角度によって画像が変化するガラスの特性を絵本にしたのがこの作品。
動画に合わせた英文で動物や動作の単語を学ぶ知育本にもなります。
子どもも大人も魅了される一冊。クリスマスプレゼントにもぴったりです。

■ 締め切り2010年1月31日(日)

※ハガキは当日消印有効、FAXとホーム
ページは24:00までの送信分有効。
※当選者の発表はプレゼントの発送をもっ
てかえさせていただきます。

今回ご紹介の洋書はCSタワー1階の書籍コーナーにて展示・販売しています。どうぞお手にとってご覧ください。



有限会社ケース
ファブリック・イベントプロデューサー

岡本佐也加さん



4～12歳までをドイツで過ごす。大学卒業後、サインデザイナーとして広告代理店に勤務。都市銀行の合併によるロゴ・サインプロジェクト、TOYOTA VISTAのロゴ・サインプロジェクトに参加。ほかにも百貨店、病院など公共施設のサインデザイン・プランニングを手掛ける。その後ニューヨークに渡り、プロダクト・インテリアを学びながら雑貨小物の買い付けを行い、日本のショップに輸出。帰国後、有限会社ケースに入社し、ファブリックの担当となる。

今回は、北欧ファブリック・イベントプロデューサーの岡本佐也加さんをゲストに迎え、今、ひそかなブームを呼んでいる北欧ファブリックの魅力や北欧のライフスタイル、そして日本でも上手に取り入れるためのアドバイスなどを伺いました。

豊かな自然の中で生まれた

北欧ファブリックは、

見ているだけでも

元気なエネルギーをもらえる。

岡本さんが初めて北欧ファブリックと出会ったのは、現在の会社に入社後のこと。もともとは北欧の代表的ブランド「マリメッコ」を担当していたのだが、3年前にスウェーデンのJOBS（ヨブス）の工房を訪ねて以来、すっかりヨブスの魅力にとりつかれたという。

「北欧ファブリックに出会う前は、柄物はあまり好きではなかったんです。使いこなせる自信がなかったんですね。でもヨブスに出会って、柄ですごく力があって、そのパワーが楽しさや元気を与えてくれるということに気づいたんです」

実際、目の前に広げられたヨブスのファブリックを見てみると、ユリ、パンジー、

あざみ、ブルーベリーやラズベリー、柘榴ざくろの実、さまざまなハーブなどが大胆に踊っている。栗の葉が虫食いになっていたり、野鳥やてんとう虫、クモなどが遊び心いっぱいにちりばめられ、そのすべてが生き生きとじていて驚くほど躍動感に満ちている。

「豊かな自然に囲まれた湖畔にたたずむ工房の周りには、さまざまな種類の植物を見ることができました。それらがすべて生地の柄とリンクしているんですね。ああ、こういう環境の中でこの柄が生まれたんだということを実感し、すごく感動しました」

何代にも渡って愛され続けるのは
手染めを貫く姿勢があるからこそ。

ヨブスの工房は1944年、ペール・ヨブスによってスウェーデンの片田舎、



①北欧ファブリックは丈夫なので、椅子やソファの張り地としても使いやすい。
 ②③④日傘や浴衣、甚平など、アイデア次第で北欧ファブリックの楽しみ方は広がる。



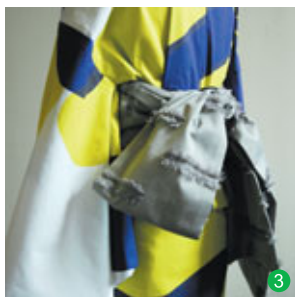
①



②



④



③

**北欧ファブリックの
 大胆かつ躍動感あふれる柄は、
 人生を楽しく豊かにしてくれる
 無限大の可能性を秘めています。**

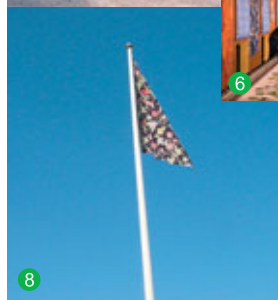
⑤自然に囲まれたヨブスの工房。
 ⑥⑦60メートル染めた布は一晩乾かしたのち、翌日にまた新しい色が染色される。
 ⑧ヨブスのフラッグは工房で作られたファブリックを使っている。季節ごとに変わるのも楽しい。



⑤



⑥



⑧



⑦

ダーラナ地方に設立された、小さな家族経営の工房。機械染めが主流の今もなお、染料の調合に始まり染色に至るまで、すべて手染めを貫く貴重な工房だ。機械染めの場合、一日に何千メートルも生産できるが、ヨブスの場合は、一つの柄に対して12〜28色分の色を重ねていかなければならないので、一日に生産できるのはわずか60メートル。それを3人の職人さんが2人ずつ交代で製作している。だから機械染めと違って色あせがなく、ダイナミックなデザインを永く楽しめるのだ。また、生地も最上質のリネンやリネン混紡、綿を使用しているので、使い込むほどに味わいが出てくる点も大きな魅力だ。現在、パターンは約80種類と決して多くはないが、どれも作り手の思いが伝わってくる

と同時に、「一枚一枚のファブリックに対する愛おしさがこみ上げてくる。」
 「ある日フィンランドからお客さまが会社にみえた時に、シヨールムにかけたあつたヨブスの『おじいちゃんの庭』というタイトルのファブリックを見て「あ、これはおじいちゃんの椅子だ！」とおっしゃったんです。お話を伺うと、彼のおじいちゃんが愛用していたソファの張り地になっていたそうなんです。何代にもわたって、変わらずに愛され続けているというのもヨブスの大きな魅力であり、特徴だと思えますね」



12

⑩北欧の老人ホーム。明るいインテリアと日射しの取り入れかたなど、学ぶ点が多い。
⑪⑫(有)ケースのショールームでは「わたしのマリメッコ展」、日傘展「ひがさがし」など、クリエイティブなイベントが行われている。

見て、触れるだけでもいいので、 北欧ファブリックの魅力をもっと多くの方に知ってもらいたい



11



10

日本でも学ぶべきことの多い 北欧のライフスタイル

北欧ファブリックには北欧の生活スタイルが大きく反映されている。というのも、北欧は日照時間が少なく、冬は氷に覆われた寒くて暗い日々が続くため、友人を自宅に招いたり、家族で過ごす団欒の時をとって大切にしているのだ。そんな光の射さない部屋を、ファブリックを使って明るく華やかに演出することは、生活を楽しむための術でもある。

「北欧の老人ホームを見学する機会があったのですが、みなさん、とてもお洒落だということに驚かされました。食事の時間には、歩くことができないおばあさんでもキッチンとお化粧をして、ハイヒールを履いて車椅子に乗ってこられるんです。インテリアも明るいプリント柄を使っていて、光が射し込む位置に椅子を配置してあったり、光の取り込み方が本当に上手なんですね。日本の場合だと、部屋に入った時に真っ先にベッドが見えるんですが、向こうはテーブルが見えるように工夫されているので、一見、普通の家を訪ねたような感じがするんです。オフィスに関しても、無機質な感じではなくて、柄もののファブリックであたた

かな雰囲気を出していたり。空間を楽しむのがとても上手で、その知恵はどんどん学んでいきたいなと思いました」

岡本さんは、生地を売ることよりも、使い方を伝えることが自分の使命だという。生地を買った方がいいが使い方がわからないという方のために、ファブリックの使い方を提案するプロジェクト「KONST」を立ち上げ、「一般の方が作った作品を展示した「わたしのマリメッコ展」、吊りサンプルを帯に再利用した「ゆかた展」、さまざまなジャンルのアーティストとコラボレーションした日傘展「ひがさがし」など、1〜2カ月に一度のペースで企画展を開催している。

最後に日本で北欧ファブリックをどう使いこなしたらいいのかを伺ってみました。「自身はファブリックの吊りサンプルを使ってキッチンの暖簾にしたり、洗濯機の目隠しにしたり、ソファやベッドに掛けたり、テーブルクロスやランチョンマットにも使っています。最初の一步として、柄もので使いやすいのは小物だと思えます。例えばクッションやシンプルなバッグ、ブックカバーを作ってみてはいかがでしょう。北欧ファブリックって、ハギレの一部分だけを使ってもとても可愛らしいんですよ。たとえば、友人宅へワインをおみやげに持って行く時などに、風呂敷サイズの北欧ファブリックに包んで行けば、ぐつと華やかな印象になるでしょう。お手紙を送る時に封筒にハギレを入れたり、クッキーを焼いた時に下に敷くなど、ちょっとしたアイデアで可能性は無限大なんです」

北欧ファブリックの職人さんたちは日本への関心がとても高いという。生地、紙、木の使い方など素材にこだわる点は、互いに共通点も多い。和の空間に北欧ファブリックを取り入れても、北欧の空間に和の要素を入れても不思議としっくり馴染むのだ。そこにあるだけで人生を楽しく、豊かにしてくれる北欧ファブリック。見て、触れて、自分流のアイデアで使いこなしてみたいかがだろうか。

「北欧ファブリックをまず見て、触れてもらいたい」と語る岡本さん。イラスト／佐藤英行



「北欧ファブリックをまず見て、触れてもらいたい」と語る岡本さん。イラスト／佐藤英行

「わたしのマリメッコ展」は「北欧ファブリック手作り見本帖」として出版されている。



寺めぐり
冬

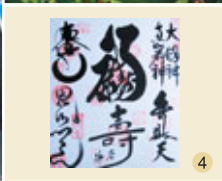


江戸の粋人たちも楽しんだ 向島の隅田川七福神めぐり

七福神めぐりは、神仏習合の日本ならではの風習である。
インド発祥の仏様や中国の僧侶、日本の神様などが、すべて福の神となり、宝船に乗ってやってくる。
お正月は、江戸における発祥の地、向島で一年の幸運をいただいでみよう。



①黒い七福神人形 ②弘福寺
③百花園の千両の赤い実 ④ご朱印の色紙
⑤百花園



このごろ、初詣のひとつとして、七福神めぐりの人気が高まっている。ご朱印や七福神人形などの授与品を集める楽しみもあり、運動を兼ねて歩く人も多い。
七福神信仰自体は室町時代ごろから存在したが、七つの寺や神社をめぐり歩く形が浸透したのは江戸時代以降で、谷中七福神

めぐり、初詣のひとつとして、七福神が最古とされる。東京には、ほかに数々の七福神コースがあり、授与される品物や受け入れ期間もそれぞれに違う。
隅田川七福神の受け入れは元旦から七日まで。ご朱印、無料のスタンプのほか、黒い七福神人形も授与される。

めぐる場所は六つ。なぜかという、南側のスタート地点の三囲神社に恵比寿神と大國神の二つが祀られているからだ。大國神は大黒天と同じものだが、大黒天は仏様。こちらは神社なので大國神と呼ぶ。
布袋尊の弘福寺は、中国風の立派なお堂も見所だ。続いて弁財天の長命寺、少し離れて寿老神の白鬚神社がある。福祿寿が祀られる向島百花園は、寺や神

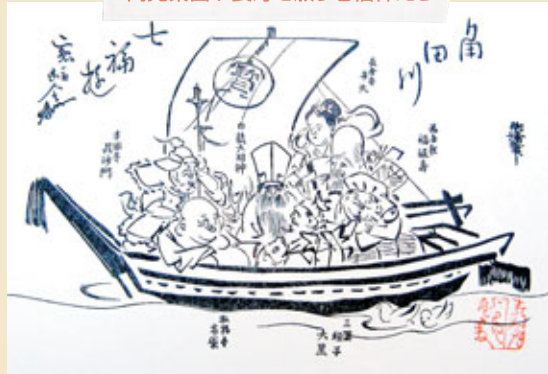
社ではなく庭園だ。実はこの百花園が、隅田川七福神発祥の地である。
百花園は、江戸時代の後期に佐原鞠塙という骨董商が作ったものだ。江戸の粋人たちは、ここで、俳句や書画などいろいろな遊びを楽しんだ。七福神めぐりも、彼らが思いついた遊びのひとつとされる。現在の百花園は都営の公園になっているが、一隅にある茶屋は佐原鞠塙の子孫に当たる方が運営しておられ、枕の下に入れて寝るとよい初夢を見られるという宝船の版画も売られている。

ここから毘沙門天の多聞寺までは、一キロ半ほど。七福神はどこから回ってもよいので、こちらから逆にめぐり、三囲神社を終えたら言問橋を渡って浅草に行き、ちよつと二杯という手もある。



文・写真／吉田さらさ
テラタピスト(寺旅研究家)として文筆や写真撮影、ツアー企画などを行う。朝日カルチャーセンター新宿校にて、毎月一度、東京とその近郊の寺めぐりの講座も行っている。

商売繁昌や長寿を願う七福神たち



よい初夢を見られるという宝船の版画

- ★毘沙門天(びしゃもんてん)
開運厄除けと大願成就をもたらす。
- ★布袋尊(ぼていそん)
平和安福、夫婦円満、財宝をもたらす。
- ★寿老神(じゅうろうじん)または白鬚大明神
長寿延命、富貴招福の神。病の平癒をもたらす。
- ★大黒天(大國神)
富と財の神。五穀豊穡と財産賦与をもたらす。
- ★弁財天(べんざいてん)
芸術と学問の神。芸道富有的な福徳を授ける。
- ★福祿寿(ふくろくじゅ)
福(幸福)、禄(俸禄)、寿(長寿)を授ける。
- ★恵比寿神(蛭子)
福の神。商売繁昌、五穀豊穡をもたらす。

- 多聞寺(毘沙門天)
- 白鬚神社(寿老神)
- 向島百花園(福祿寿)
- 長命寺(弁財天)
- 弘福寺(布袋尊)
- 三囲神社(恵比寿神・大國神)

多聞寺からでも、三囲神社からでも、お好きなコースでめぐってください。

東京
再見

東京・築地の浄土真宗寺院
「本願寺築地別院」探訪

取材・文／倉田ひさし 撮影／岡崎健志 イラスト／佐藤英行

森羅万象が 息づく荘厳なる大伽藍

元和三年（一六二七年）、京都・西本願寺の別院として
准如上人じゆんじやうじんによって建立された江戸浅草御坊。

その後、幾多の変遷を経て現在にいたり、

関東最大の念仏道場として親しまれ、

首都圏の「まごころのオアシス」として多くの人々が参拝する。

古代インド仏教様式の意匠を凝らした大伽藍が、
堂々たる風格と荘厳な雰囲気醸し出す。



正面から望む堂々たる大伽藍



ライトアップされた丸屋根妻部
(写真:築地本願寺)



仏教寺院の枠を超えて 異彩を放つ壮大な建築

東京・中央区築地の地で、ひととき異彩を放つ建築がある。

人々から「築地本願寺さん」と呼ばれ親しまれている仏教寺院だ。正式名称は「浄土真宗本願寺派本願寺築地別院」。その発祥は古く元和三年（一六二七年）にさかのぼり、浅草橋近くの横山町に京都・西本願寺の別院として建立されたのが始まりである。



法要やコンサートも開催される本堂



スチーム式暖房器



法要の開始を告げる喚鐘

正面に立つてみると、古代インドのアジャンタ石窟や、世界最大級の仏教寺院遺跡であるジャワのボロブドゥールを思わせる壮大な建築美が圧倒的な迫力で迫ってくる。天に向かって伸びる尖塔を持った中央ドームは、菩提樹の葉を形どり、その真ん中には仏教のシンボルでもある蓮の花がデザインされている。

また、正面二階本堂へとつづく石階段の

両脇には、翼のある一對の獅子像が配され、本堂入口にはギリシャのバルテノン神殿をほうふつとさせる壮麗な円柱が立ち並び、

仏教寺院という言葉から連想される建築様式とは、すべてがかげ離れた異質な印象を抱かせる建物なのだ。

だが、そこそ築地本願寺が人々を魅了する理由のひとつなのかもしれない。

伝統的な仏教寺院と 西洋的デザイン文化

元和三年の建立当時、浅草橋近くにあった本願寺は、歴史的に有名な「振袖火事」によって焼失してしまう。その後、海を埋め立てた築地に再建され、浮世絵師の歌川広重による『名所江戸百景』には、和風建築の本願寺が描かれている。

その築地本願寺がいまの姿に変貌を遂げたのは、関東大震災による本堂の焼失がきっかけであった。本堂再建にあたり、東京

（帝国）大学工学部教授の伊東忠太氏の設計によって、古代インド仏教様式の石造りという案が採用され、昭和九年（一九三四年）に落成したのである。

本堂内は伝統的な浄土真宗寺院の造りになっているが、随所に西洋的で独自の意匠（デザイン）が施されているのがわかる。

本堂入口扉の上部には、菊花をモチーフにしたスタンドグラスが飾られ、堂内にある円柱の基部にはスチーム式暖房設備が

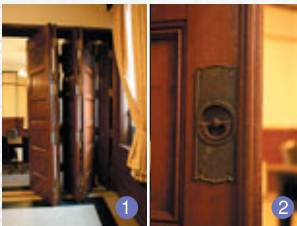
組みこまれている。その暖房器本体は鉄製の透かし彫りでおおわれ、透かし彫りの四方には守護神と呼ばれる「青龍」「朱雀」「白虎」「玄武」の姿がデザインされているのだ。

また天井を仰ぎ見れば、細部にまで幾何学模様の装飾が美しいシャンデリアが輝き、本堂内を光で満たしている。

さらに注目すべきは本堂内の腰板である。知らずに眺めると木目が浮き出た板張りとしが思えないが、じつは金属製で、刷毛で丁寧な木目塗装が施されているのだ。

これも、細部にこだわり本堂再建に新しい息吹とデザインを採りいれようとした築地本願寺と、伊東忠太氏による緻密かつ細心の建築プランであるのだろう。

アトムの視点

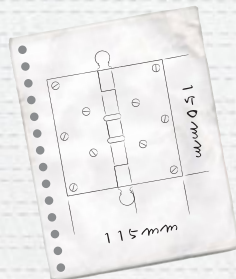


1

2



3



- ① 控室にある間仕切り用折戸。重厚な雰囲気を持った左右一対の引き分け式連続折戸である。しかも珍しいセンター吊り。
- ② 扉の表面はノブ。それに連動して、折り込み時に邪魔にならないように、裏面は堀込式の「丸輪下がり」となっている。
- ③ 厚い扉に取り付けられた大きな丁番。扉の木口面は互いに凹凸の加工が施され、左右扉のズレ防止と同時に閉じた時のスキマ隠しへの配慮もされている。また、現在の取付ねじはプラス溝（+）が主流だが、マイナス溝（-）には、歴史も感じられる。

築地本願寺の動物たち



神聖なる牛の像



仏教説話『三畜評樹』にちなむ動物たちの大理石像



本堂裏口にある2頭の象。2階部分を支えているかに見える



本堂左手の階段手すりを飾る生き生きとした動物たちの大理石像

さまざまに意匠を秘めたこの大伽藍は、さまざまに動物たちの棲み家でもある。本堂前左手の階段手すりには、大理石製の牛の像が置かれ、参拝者の往き来を静かに見守る。インドでは太古から牛は神聖なる動物として崇められ、その姿は

地上から樹を見上げ、猿は樹上に登って

見下ろし、鳥は地上から空に舞いあがる。小さく非力な鳥だが樹木全体を見て、その高さを知ることができる。物事は鳥の視点で全体を見渡すことが重要だという教えである。ほかに、意外なところに獅子や馬などの石像が潜んでいる。夜の闇が訪れる頃、彼らはそと動き出し、寺院の中を自由に跋扈するのではないかと思わせるほどだ。

仏教的世界観を象徴する空間に 森羅万象が息づく

堂々たる威厳を保っている。そもそも、お釈迦様はパーリ語で「ゴータマ(Gotama)」と呼ばれるが、「ゴータマ」は「最上の(tama)」牛(ゴウ)を意味しているのだ。

築地本願寺とは、建築それ自体が仏教的な世界観を象徴する荘厳なる宇宙である。その思想は、建築デザインにおいても注視しなければ気づかないほど細部に及んでいる。すべてに意味があり、隅々にまで生命が息づいているのだ。

築地本願寺の意匠



水銀灯が灯る本堂の大シャンデリア



二階会議室のアールデコ風サイドボード



本堂正面入口扉の上部を飾るステンドグラス



グロテスクと名づけられた階段手すり装飾

築地本願寺とは、建築それ自体が仏教的な世界観を象徴する荘厳なる宇宙である。その思想は、建築デザインにおいても注視しなければ気づかないほど細部に及んでいる。すべてに意味があり、隅々にまで生命が息づいているのだ。



仏教伝道協会から寄進された旧西ドイツ製のパイプオルガン。1センチから3メートルまで大小合わせて約2000本のパイプ(笛)で構成されている。



Information

インフォメーション

浄土真宗本願寺派 本願寺築地別院

- 所在地:東京都中央区築地3-15-1
- 電話:03-3541-1131
- HP: <http://tsukijihongwanji.jp/>
- 交通:東京メトロ日比谷線「築地」駅下車、本願寺出口より徒歩1分
都営地下鉄浅草線「東銀座」駅下車、5番出口より徒歩5分
都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅下車、A1出口より徒歩5分
- 本堂の一般参拝時間:4月～9月まで、6:00～17:30。10月～3月まで、6:00～17:00
- イベント:築地本願寺パイプオルガンランチタイムコンサート
毎月最終金曜日(日程変更有) 12:20～12:50
本堂後方に設置されたパイプオルガンによる音楽コンサートが開催される。
2011年には親鸞聖人750大遠忌の法要が予定されている。



第17回地球環境映像祭アース・ビジョン最優秀賞 「シード・ハンター」



アース・ビジョンでは、2010年10月、愛知県名古屋市で行われる生物多様性条約第10回締約国会議に向けて、「アース・ビジョン地球環境映像祭」の作品から生物の多様性、里地・里山・里海、温暖化、食をキーワードに作品を選び、みなさまにご利用いただきたいと思います。今回ご紹介する作品は、「第17回地球環境映像祭」最優秀賞の「シード・ハンター」。ケン・ストリート博士が率いる「遺伝子探偵団」が、気候変動に耐え抜く植物遺伝子を求めて世界中を旅します。中東の砂漠から中央アジアの山々を越え、ついには北極圏まで到るインディ・ジョーンズさながらの冒険旅行を追うドキュメンタリー作品です。



作品概要:オーストラリア生まれの科学者ケン・ストリート博士は、シリアにある研究機関で農作物を研究している。テーマは「遺伝子」。環境変化に適応して、植物は多様な遺伝子を生み出してきた。この多様性にこそ、将来の食糧問題を解決する鍵があると博士は考える。中でも博士が目にするのが、「ヒヨコマメ」だ。「貧者の肉」とも言われる「ヒヨコマメ」は、乾燥にもよく耐える。より過酷な環境に適応し得る遺伝子を持った「ヒヨコマメ」を求め、博士は中央アジアの険しい山々を旅する。過酷な環境の中で育つ、よりタフな種を採集してまわるのだ。旅の終着点ともいえるのが、北極にある巨大な「種子貯蔵庫」。そこには、世界中の植物の種子が保存されている。そして、博士の採集した「ヒヨコマメ」の種子もまた、来るべき「破滅の日」に備えて、極寒の地に静かに眠ることになる。



監督からのメッセージ

「生物多様性の重要性、気候変動が食物の成長に及ぼす影響、そして、一人の科学者を追って世界の果てまで古代の種子を探しに行く驚異の冒険という感覚! この作品が、私たちの食物の由来やその成長に何が必要なのかを考える契機になればと思います。」

監督:サリー・イングルトン

環境映像祭 in 金沢

11月14日、石川県金沢市文化ホールにて環境映像祭 in 金沢が開催された。主催は、里山と里海の研究・普及啓発活動を行う国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット。共催は金沢市とアース・ビジョン組織委員会。

映像祭では、サリー・イングルトン監督をお招きして「シード・ハンター」を上映後、観客と監督とのQ&Aセッションを開催。つづくパネルディスカッション「環境意識と映像の力」では、パネリストにイングルトン監督、

ドキュメンタリー映画「里山」製作統括であるNHKの村田真一チーフプロデューサー、国連大学メディアスタジオのキット・ウィリアムズ監督、モデレーターに国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットのアン・マクドナルド所長を迎え、活発な意見が交わされた。

映像祭は終始あたたかい雰囲気ながら、時折、客席から鋭い質問や意見が飛び交うなど、石川・金沢に立ち上がった新たな動きの力強い胎動を感じさせるものとなった。

アース・ビジョン事務局 宇津留理子



「シード・ハンター」の上映に関するお問い合わせ:アース・ビジョン事務局 TEL.03-5802-0525 <http://www.earth-vision.jp>

アトムは、「EARTH VISION」とアース・ビジョン事務局の活動を応援しています。

プラスチックが木になつたか

インテリアデザイナー 卯野木憲二

木は柔らかからず堅からず。適度な滑らかさと摩擦感がある。物質の中でもこの感触が人にとって最も気持ちのいい所に位置している。

その要因は木のほとんどがセルロースの高分子だから。高分子はその分子がたくさん集まって巨大な分子を造り、形をつくっている。

高分子といえばプラスチックがある。偶然とはいえプラスチックが木と同じ分子構造を持っていたとは。

プラスチックの製品が受け入れられ、現代文明の大きな柱になっているのは、高分子レベルで木の感触と同じような人の心理に触れる箇所があるのだろう。

さて家具の伝統と革新のはなしだが、①が16世紀にフランスでできたカクトワールというチェア。②のチェアはジョージ・ウォルトンがデザインした「アビンドンチェア」という名前のチェアで、脚部など人の脚のようでも人間味

あふれる形状を持っている。

時代の特長をあらわしてもいる。この時代に開発されたコイルスプリングがクッションに使われ、カバリングを鉄でとめている。1896年製。ビクトリアンの末期にあたる。③は、これもジョージ・ウォルトンが、あのカメラのコダックシヨップにセッティングするためにデザインしたアームチェア。脚部はストレートになり、体の当たる箇所はカットされている。アーム部の下部で手が当たるところは全てアールがついて優しい感触をつくりだしている。座は伝統のイグサ編みですわりこち良さをつくりだしている。1898年製。

これは伝統を少しずつ革新していく好例で、一般的な革新の手法。人々も分かり易く受け入れ易い。過去の形を元として新しい思想で加工する。ヨーロッパの革新には歴史と伝統がある。ところが皆さんも知っているハイバックのラダー

バックチェアをデザインした建築家チャールズ・レニー・マッキントッシュは違う。1868年生まれで、21歳から建築の修行をし、25歳で建築の設計をし、1800年代末期から1900年代初頭の10年間程度大活躍をした。突然現れて革新をし、こつ然と姿を消した。

左下は1901年にコンペに出した彼のドローイング。ダイニングテーブルや左側の食器棚はもはやモダンそのもの。しかし彼がモダンの大家になることはなかった。早すぎた。

モダンデザインの具現化に組織的取組みが始まったのは1907年のドイツ工作連盟を皮切りに各国に工作連盟が設立されてからで、特に第1次世界大戦後から。1928年にはCIAM（シーム）近代建築国際会議も始まった。

革新にも社会の要請があり、社会が革新を許容する時期があるのだろう。

COVER STORY

～表紙で掲載している「チェア」イラストについて～

《ヒルハウスチェア》

デザイン:チャールズ・レニー・マッキントッシュ



ヒルハウスとは英国の都市、グラスゴーの会社経営者の別荘のこと。あの有名なハイバックのラダーバックチェアもこの別荘の寝室用にデザインされたもの。

このヒルハウスチェアもチェアというよりパーソナルソファだが、ヒルハウスのブルーベッドルーム用にデザインされたもの。

材料は着色されたオーク材を使っている。背部は5～6面の厚手の板をはぎ合わせている。背部の上部にある四角い模様はラデンを使ったポイント装飾。このチェアのすごさはチェアのシート側の背部を斜めに円く割りだしたところにある。このこだわりはすごい。職人からいえばこんな堅い木をカンナで削るのは大変だったろう。

このチェアは耳のまわりまで隠してしまうチェアとも呼ばれている。多分、暖炉の前に置いたのではと推測される。よく頭の左右に袖が出ているチェアを見かけることが多いが、あれは暖炉の熱を逃がさないための工夫。このチェアは伝統的暖炉用チェアを新しいデザインで表現してみせているようだ。

ひし掛けの側面の板にある楕円形の開口部は、アールヌーヴォーの形を持っている。このチェアにはマッキントッシュのデザインが直線的アールヌーヴォーと呼ばれている所以が出ているらしい。

マッキントッシュは歴史的にはアールヌーヴォーのジャンルに入られている。しかし直線的アールヌーヴォーなどという概念があるかどうか。単にアールヌーヴォーの時代に活躍した人だからという程度だろう。モダンデザインを工業化の視点から評価する人々も多い。もしこんな理論があるとするなら、この視点ではアールヌーヴォーは工芸の領域になり、今ではモダンデザインの原型を創ったマッキントッシュといわれているが、当時では理解を超えたデザインだったのだろう。



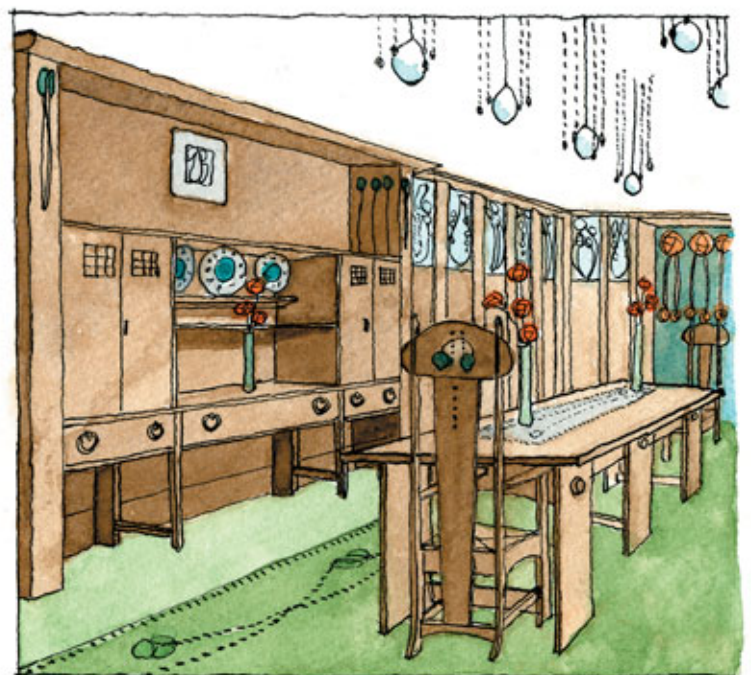
①16世紀フランスのカトワールチェア



③アームチェア 1898



②アビンドンチェア 1896



マッキントッシュのドロワーイング 1901



知っ得!!【其の2】 婚礼家具と金具

今の若い人たちには「婚礼家具」という言葉にはあまり馴染みがないのかもしれませんが。

弊社は、創業以来百有余年に亘って家具金物を扱ってきた企業であり、従ってつい一昔前まで、婚礼家具とは切っても切れない関係にありました。

いわゆる「和風の家具」が初めて出現したのは元禄時代になってからのこと。いわゆる「大名道具」と言われる婚礼家具で、これがその後の婚礼箆筒の原形となり、後々まで「庶民のあこがれの家具」となったようです。そこに使われた金具に至っては、手造りと機械との違いこそあれ現在とほとんど同じで、その時代のデザインや仕上げが現在まで忠実に踏襲されて来たことがわかります。

洋家具については、明治になって入って来た家具であり、外国人や一部の上流階級の洋館で使われていたくらいで、まだ一般庶民の家具ではありませんでした。

婚礼家具が庶民に普及していったのは、空前の経済発展とそれによる住宅建築ラッシュや結婚ラッシュが始まった戦後のことです。広島のある家具屋さん、それまでは単品ごとに購入していた家具を、「婚礼家具3点セット」あるいは「5点セット」と称してセットで造って売ることを考案。それが大いに当たり、瞬く間に全国に普及していきました。

筆者がこの業界に入った昭和46、47年当時はまさに「婚礼セット」の時代。当時の家具金物といえは婚礼家具の金物がメインで、取手・錠・撮・下がり・ハトメ(鍵穴飾り)・戸引手・丁番などをセットで用意して販売していました。その数は多く、取手だけでも洋服タンス用から鏡台用まで3から4サイズくらいあり、一つの婚礼セット用として10種類前後の装飾金物を用意していました。

デザインについては、和風家具の場合は、基本的には大名家具に使われていた金具のデザインを踏襲したものでしたが、金具デザインの当事者としてはそこに時代の好みやセンスを少しでも盛り込むことに微妙に苦心していたことが懐かしく思い出されます。

また、当時の庶民にとって洋家具は、ささやかながらステイタスシンボルであり、従ってデザインもあこがれのヨーロッパの、王朝建築気分が好まれていたようです。でも、それはそれとして、やはりわれわれ日本人にとっては「100%ヨーロッパ」的なデザインは好みではないようで、「基本的には西洋的ながらも日本人好みの空間処理と唐草文様」を取り入れたデザインが受けたように思います。



錠と錠前の違いは?

錠のことを錠前とも呼びますが、どう違うのでしょうか?

この「前」という語には、一人前・男前・板前・腕前というように、人の器量や技量や能力を表す意味があるようです。

従って、錠前とは、

「それ相当の施錠能力を有した錠」といったくらいの意味になります。

なるほど!
...ということば、
うちのダンナは男、うちのムスコは一人、
ということかな!?
...なんか、滑稽いあれね。

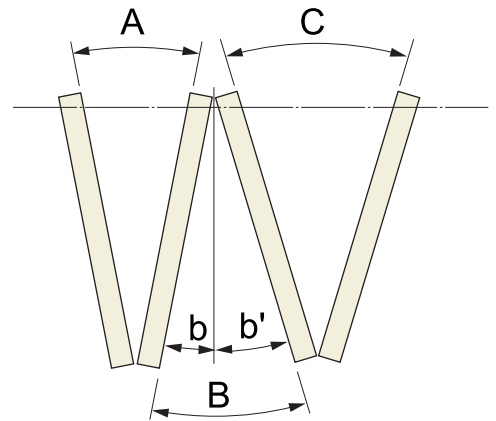


Q1

折戸を4枚連結して使用することはできますか？

A1

4枚の折戸を連結して使用した場合、4枚の折戸が同時に同角度で折れながら開閉する必要がありますが、そのようにはなりません。そのため実際の操作ではスムーズな開閉を行うことができません。また故障の原因にもなりますので、このようなケースでの使用を弊社ではお奨めしておりません。2枚・2枚の折戸に切り離してお使いください。



$A=B=C$ 、及び $b=b'$ でないとスムーズには動きません。

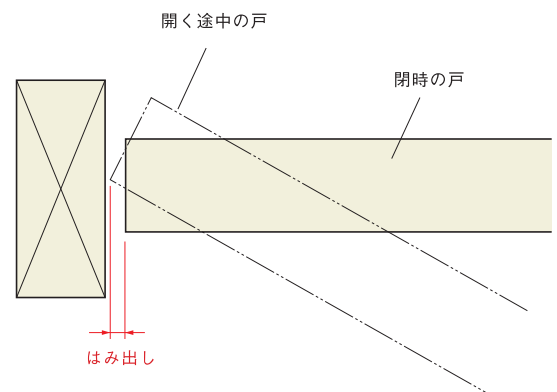


Q2

枠と折戸の「左右のすきま寸法」を小さくする方法はありますか？

A2

「左右のすきま寸法」とは、折戸を開く際に発生する戸のはみ出し寸法のことです。算出にあたっては折戸の角が 90° で面取りがされていないケースを想定しています。実際には折戸の角は多少なりとも面取りされているはずですから、掲載されている「左右のすきま寸法」よりは小さく済むはずです。ただし、この「左右のすきま寸法」には、枠や折戸の仕上り寸法精度・現場の水平精度などは考慮されていませんので、この分を設計される際に見込んでいただく必要があります。一般的には、吊込み後、枠と折戸の隙間に隙間隠しやパッキン、ポリパイルテープを貼るという処理がとられているようです。



当社のホームページや総合カタログにも金物に関するFAQのページを設けていますが、そのいくつかをATOM NEWSでも紹介しています。

CS TOWER 通信



みなさまこんにちは。いつもアトムニュースをご覧くださりまして、ありがとうございます。今回は10月に開催いたしましたアトムリビングテック「2009秋の内覧会」レポートをお届けいたします。今年もおかげさまで大阪展、東京展ともたくさんのお客様にお越しいただきました。

昨年から年2回の開催となったアトムリビングテックの展示会。金物における今回のポイントは、4月の「春の新作発表会」で新製品としてご紹介した引戸のソフトクローズ機構が、アウトセットレール用、アルミ建具のAQシステム用、下荷重戸車タイプの後付用など、さまざまなシリーズにバリエーション展開されたことでした。

CSタワーで行われた東京展ではアトムオリジナルの金物展示に加えて、何度でも貼り直せるカラフルなインテリアデザインシール、真鍮インテリア小物、クリスチャン・ラッセン作の変化する絵画「アールグラージュ」、輻射式ハイブリッド空調システム「エコウイン」、陰影の美しい高機能デザインパネルなどをご覧いただきました。お忙しい中「2009秋の内覧会」にご来場くださいましたお客様、誠にありがとうございました。

文／新井真紀子（CSタワー1階ガイダンスフロア総合案内係）

ソフトクローズ



HRシステムで好評だったソフトクローズ機構が、いろいろな引戸に応用されました。戸が閉まる手前50mmからクローズ機構が作動し、最後まで静かに閉まります。私の所作の荒さを金物がカバーしてくれる、まさに快適提案品です。



丸窓

船舶用とは一味違う住まいのインテリアに合わせやすい室内ドア用の丸窓。明かり採りとして使うだけでなく、いくつか使ってドアをデザインしても面白いです。採光部はクリア、フロスト調、乳白色の3種類。枠の色も4色揃いました。



「2009秋の内覧会」を終えて

企画・運営担当者より

今年4月の「春の新作発表会」でいただきましたお客様からのご要望をもとに、「このたび「秋の内覧会」を開催いたしました。年2回の展示会開催も少しずつお客様に浸透してきたように感じています。今回はさまざまなソフトクローズ機構の製品をご紹介いただいたほか、ブッシュラッチ、手掛け、取手、鎌錠、明かり採りなどお客様にすぐに採用していただきやすい商品の展示も多く、実際に「使ってみよう」とのお声を多数いただくことができました。また、金物以外の展示コーナーでは「金物だけでなくこのような製品まで扱っているんですね」と驚かれたお客様もいらっしやう、インテリア商社的な側面もご覧いただくことができました。

長らくお待たせいたしました総合カタログ「ATOM DATA LINE」の新作も、まもなくお手元にお届けできる運びとなりました。是非ともお役立ていただきたいと思っています。

お忙しい中「2009秋の内覧会」にご来場くださいました皆様にはこの場を借りまして御礼申し上げます。ありがとうございました。



卸売事業部 係長 関内和貴

ほかにもCSタワーでは
こんなイベントがありました



今年で10周年を迎えるテンポロジー未来機構事務局が主催、同女性分科会が企画した「第22回テンポロジー未来構想会議～テンポロジーワンダーランド・トーキングガールズ」が、10月初旬にCSタワー地下1階で行われました。

同機構は「社会の中で、商/店舗なるものの存在は顔であり、時代を写すものであり、人々のライフスタイルを形作り、楽しませるハッピーなもの、あきない(商い)もの」と位置づけ、商業的視座から街づくり・人づくりをご提案されています。

当日は土木構造物やコミュニケーションデザインに携わってきた女性パネリストのデザインワークが映像とともに紹介され、後半のディスカッションではライフスタイル観も交えたパワフルな意見交換によって、パネリストから聴講者のみなさんに熱いエネルギーを送り届けていました。

テンポロジー未来機構事務局
シームメディア研究所 <http://www.ceam.jp>

ペットくぐ〜る
木目調



表面に木目模様を転写したバージョンを提案品としてご紹介しました。木目に限らず、あらゆるデザインを転写可能。ご注文はロット単位となります。

大阪会場



東京会場





扉の向こうに癒しの時が流れる



マスターの北澤敬二郎さん

ハイランズバー ワンイレヴン (HIGHLANDS BAR IXI)

東京都千代田区神田神保町1-11佐藤ビル2F
TEL:03-3219-0600
営業時間:18:00~24:00

最初に絵画ありき——。

古色を纏ったカウンターの背後に飾られている一幅の絵画。ヴィクトリア朝の画家、アルフレッド・ド・ブリアンスキー(1852~1926)が、スコットランド・ハイランド地方の山々と森と湖を描いた作品だ。この絵がお店の中心的存在として、あたりを睥睨するかのよう^{ひび}に君臨している。

最初にこの絵を壁にかけた瞬間、「自分こそがこの店の主(あるじ)である」と主張していた、とマスターの北澤敬二郎氏は語る。

その暗示的かつ啓示的な導きによって、「ハイランズバー」という店名が決まり、ハイランド地方をメインとしたスコッチウイスキーが仲間を呼び合うように数を増していくた。

スコットランドには100を超える蒸留所が存在しているが、そのほとんどが北部のハイランド地方に集まっている。その製法や香りはそれぞれが個性的で、ハイ

ランドはシングル・モルト・ウイスキーの故郷とも評される。

店内には、かつて画廊を経営していたマスターの目利きによるヴィクトリア朝を代表する画家ターナーやロッセティ、ウォーターハウスなどの絵画。英国のアンティーク家具。食器棚を彩るヨーロッパの時代のグラス。ランプの中では蠟燭の炎が密やかに揺らめく。まるで19世紀の世界に紛れこんだかのような不思議な感覚につつまれるのだ。

ある日の夜、カウンターの止まり木に腰を下ろし、独りグラスを傾げるもよし。心の扉を開いて見知らぬ友と語りあうのもよし。バーという名の空間には、さまざまな人生模様の悲哀や歓喜が交差し、遠い潮騒のように寄せては返す。バーを訪れる人の数だけ出会いがあり、心を癒すひとときが生まれる。

一杯のウイスキーグラスには、そんな琥珀色の「物語」が秘められているのである。

読者の声

みなさまよりお寄せいただいたご意見を
いくつかご紹介いたします。

建築家の洋書を紹介して下さい。<福井県 N・K様 男性>

金物の歴史やアトムの金物開発秘話。

<東京都 H・S様 男性>

今月号の表紙は、静かに語りかける。その表紙に僕は静かに頷く。そして、一気に読み、そのスタイルに納得し、また頷いてしまう。静かに。

<東京都 有馬次郎様 男性>

学生の頃、養老にある荒川さんの養老天命反転地が話題だったのですが、結局行かないままの私にとって、住宅の記事は何だかあの頃を思い出し、また、極彩色に衝撃を受けた記事になりました。最年長住人62才に考え込みました。

<兵庫県 N・M様 女性>

今後の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

編集後記

CSタワーもクリスマスツリーを飾りました!今回のフレンドサークルで登場したヨブスの産地北欧は一年中クリスマス気分なんでしょうかね。寒いからこそ、家族や地域の温かさが伝わってきました。うちの家庭も”氷りつかないように”今年もサンタやって頑張ります。

<下町のゼラチン党>

今年も残すところあとわずかとなりました。一年間「ATOM NEWS」をご愛読いただきありがとうございました。読者のみなさま、どうか良いお年をお迎えください。

<編集スタッフ一同>

今号から「おとなのオフタイム」シリーズでは、佐藤英行さんの絵とともに、こだわりのバーをご紹介します。またそのほかの各コンテンツにも佐藤さんによるイラストが登場します。

「バーにはオーナーのコンセプトが詰まっている。そしてドアはその象徴」と語る佐藤さんの作品は「GINZA BEST BAR」として出版もされています。



佐藤 英行 Hideyuki Sato

1967年、東京生まれ。

イラストレーター野口武二郎に師事。

模写を通じ写実の技法を学ぶ。

1998年、古舘伊知郎氏のトークライブ「トーキングブルース」の会場展示用絵画を作成し、フジテレビやWOWOWの同番組内で使用される。

2000年、講談社kfsメルヘンイラストコンテストで大賞受賞、2007年、文芸社VA出版文化賞で最優秀賞等を受賞。現在、スコッチモルト販売の「ディステイラリー・コレクション」シリーズでスコットランドの蒸留所を描いた経緯から、Barをモチーフとした作品をライフワークと定め、バーホッピングの日々を送る。

OFF TIME

アトム社員がガリレオでお届け
オフタイムの過ごし方

Vol.10

前号に登場 経理部 鳥巢 恵よりバトンタッチ

拠点統括部 広島営業所 堤 政彦

中四国地方の特需営業を担当し、
明日への扉を開く商品開発・提案に携わる。



アトムの金庫番こと、鳥巢さんよりバトンを受けました
広島営業所の堤です。

オフタイムの過ごし方ですが、スポーツを通じてのダイエツトですかねえ。土曜日には、中学生に野球を教えています。ん?教えてもらっているのかも...。日曜日は、自身が軟式野球連盟のもと白球を追いかけております。

今とはちかく、昔はダイエツトなんぞ無縁のパディだったんです。あつーY課長・M係長、信じてないですね。これが、Beforeの写真です。どれが私かわかりますか?

今では、面影すら残っていない...。自分でもわかっているんです。

最近、自分の決心を固める出来事がありました。一般人と、体型がほとんど変わらなかった頃を我が娘は知りません。実家に帰った時、母が娘に「これが高校時代のお父さんよ」その写真を見て娘が一言。「父ちゃんじゃないよ。」

父ちゃんは、もつとおデブなんよ」と丁寧な返答が返ってきました。

半端無いシヨックでした。

これからは、大改造Before→Afterに出られるぐらいの勢いでダイエツトを行います。

これから、おいしいものが増えてくる良い時期になります。鍋に鍋そして鍋...。誘惑の増える辛い時期。今年の冬は頑張ります。自分の健康の為、そして何より娘の為に...。階段を上つても、息切れない肉体を手にいれるその日まで。

と言った具合で、オフタイムの過ごし方はスポーツをしなからのダイエツトでした。

インフルエンザなどの病気に皆様十分ご注意ください。はい!あと、良いダイエツト法があれば伝授してください。宜しくお願いいたします。以上、やせる気は満々の堤でした。



Before:最前列右端



After:やる気満々の今

個人情報の取り扱いについて

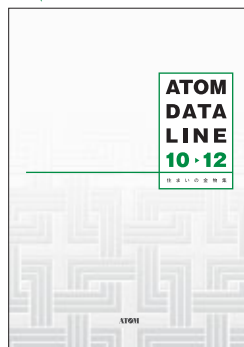
アンケートや洋書プレゼントにご応募いただいたみなさまの個人情報は、洋書プレゼントおよび「ATOM NEWS」の発送にのみ使用いたします。ご本人の承諾のない限り、第三者に提供することはありません。また、ご応募の集計結果は個人を識別できない形で管理の上、「ATOM NEWS」の企画・編集・制作の参考にさせていただきます。

住まいの名脇役でありたい。

目立たないけど、いい味だしてる。
 住まいのさまざまなシーンで活躍する、
 アトムの金物です。



NEW



総合カタログが新しくなりました。

住まいの前向き人 ATOM アトムリビンテック株式会社

■本社／〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03-3876-0600(代表)
 特販事業部 TEL.03-3876-0603 FAX.03-3876-8833
 卸売事業部 TEL.03-3876-0602 FAX.03-3876-4435
 ■アトムCSタワー／〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5
 オンデマンド事業部 TEL.03-3437-3673 FAX.03-3437-4699
 亜吐夢金物館 TEL.03-3437-3440 FAX.03-3437-3565

■アトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所／〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5
 TEL.06-6821-7281 FAX.06-6821-7282
 ■札幌営業所／〒060-0907 北海道札幌市東区北七条東三丁目28-32 井門札幌東ビル1F
 TEL.011-748-3113 FAX.011-753-3015
 ■前橋営業所／〒371-0805 群馬県前橋市南町3-72-7
 TEL.027-223-2651 FAX.027-223-2661
 ■広島営業所／〒733-0031 広島県広島市西区観音町16-9 みさおビル1F
 TEL.082-291-4235 FAX.082-291-4880

アトムリビンテックのホームページもご覧ください。 <http://www.atomlt.com/>